

5月号

笑顔の花・挨拶の輪
思いやりの心

校長 桐ヶ谷 淳子

学 校 だより



大和市立草柳小学校
大和中央3-6-1

令和4年度のスタートから、あっという間に1ヶ月が過ぎました。すでに初夏を思わせるような日もあり、体育の授業や業間休みの校庭での遊び方などで、本格的に熱中症対策をしなければならないと考えています。

今月は6年生の修学旅行を皮切りに、遠足などの行事が始まります。新型コロナの感染状況は依然高止まりの状況ですが、感染の拡大防止を図りながら、何とか予定通りに行事が実施できるようにと祈るばかりです。

さて年度初めに当たり、学年や学級では目標を設定しているところです。そこには担任や子どもたちの願いや思いが表れているので、どんな目標を立てるのか、毎年楽しみにしています。

今年の児童会の目標は

咲かせよう笑顔の花！！

広めよう挨拶の輪！！

深めよう思いやりの心！！

です。元気な明るい挨拶の声が交わされ、ここかしこに笑顔が見られる学校。そんなあたたかい集団の中で、思いやりの心は育っていくのだと思います。素敵な目標を考えた子どもたちに感謝したいと思いました。

5年生の学年集会では、「縁の下の力持ち」という言葉が聞かれました。学校の代表である6年生と、それを支える「縁の下の力持ち」の5年生。そして、上級生の背中を見ながら一步步成長していく1年生から4年生。草柳小の子どもたちと私たちみんなで、児童会の目標のような学校を作っていきたいと、あらためて感じています。

4月25日(月)は1年生の「道路の歩き方教室」がありました。PTA 校外委員、大和警察、交通指導員、交通安全母の会の皆さまのご協力の下、実際に通学路を歩いて、歩道や横断歩道の歩き方を教えていただきました。子どもたちには、自分たち自身で、交通事故に遭わないように注意しなければならないことを話しました。みんなよく話を聞いて、左右を確認し、きちんと右手を挙げて横断歩道を渡ることができていました。5月には防犯教室と、全校での避難訓練を予定しています。「自分の身は自分で守る」ことの大切さについて考えてほしいと思っています。



今までコロナ禍で多くの行事を縮小して行ってきましたが、今年は2年ぶりにバス遠足を計画しています。また、6年生は毎日のように修学旅行に向けての取り組みを行っているところです。明日からコロナに係る制限のない大型連休となりますが、5月のさまざまな行事に元気に参加できるよう、ご家庭でもお子さまやご家族の健康管理にはご注意ください。

もうしばらくは、マスクの適切な着用や換気等の感染防止対策をとりながらの学校生活となります。保護者の皆さまにも、毎日朝夕の検温や健康観察チェックシートの提出に、引き続きご協力いただきますようお願いいたします。